



# 山小短信 12月号

阿南市立  
山口小学校  
学校便り



令和2年11月30日発行

## もう一度感染対策の徹底を

霜秋の候、保護者・地域の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。日頃は本校教育活動にご支援・ご協力を賜り御礼申し上げます。

早いもので、今年もあと1か月、子どもたちが登校する日もあと17日となりました。後期前半にもたくさんの学校関係行事がありました。その都度、保護者・地域の皆様からのご支援・ご協力をいただき、子どもたちは、多くのことを体験することができました。今後の成長にとって貴重な学びが得られていると感じられます。保護者・地域の皆様には心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の第3波の到来により、日本国中が「感染拡大防止と経済の両立」に困惑している現状にあります。県外の公立中学校では、合唱コンクールが原因でクラスターが発生しました。また、今後、流行するかもしれない季節性インフルエンザとの症状が似ているため、医療現場での混乱が生じないか懸念します。

本校では、もう一度、感染症対策として「マスクの着用、手洗い、3密を避ける」ことを児童に徹底していきます。ご家庭におかれましても、定着が図られますよう、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## はつらつサポート事業



11月9日(月)「はつらつサポート事業」として、鳴門教育大学の先生と徳島県教育委員会の先生が来校され、1・2年生の体育の指導をしていただきました。

マットを重ねたり、曲がり道を作ったり、マットの下にロイター板を置いたり、いろいろな工夫がされていました。最初は、前転をしていましたが、途中から後転に挑戦する子どももたくさんいました。楽しく有意義な授業をしてくださり、ありがとうございました。

## 阿南市科学センターによる授業



11月12日(木)、阿南市科学センターから、4名の先生(指導員)方が来校され、5年生は化学分野で「水溶液の性質と結晶」、6年生は、地学分野で「火山や化石」についての学習が行われました。

5年生は、水溶液の中には溶かしても物質が残っており、温度を下げたり、加熱したりすることで物質を結晶としてみられることを学びました。

6年生は、火山灰と川原の砂との比較を双眼実体顕微鏡で、粒に角ばりがあるとか、丸みを帯びているなどの特徴を観察により発見しました。また、地層から採掘された、堆積岩を割り、ブナやカエデ、アズキナシなどの化石を発見しました。

## 3年生町たんけん



11月17日(火)、3年生が「町たんけん」に出かけました。

校舎の北東部から、北部にかけて、ミカン畑を見ながら、ゆるやかな坂道を進みました。

モクスガニを捕まえる仕掛けを発見したり、イノシシを捕獲するオリも見つけました。

きれいな川の流れに泳ぐ小魚を発見したと思えば、バッタも見つけ、アメリカセンダングサを、友達の背中につけて遊びました。

ドングリを拾い、クズの実を観察し、神社に到着しました。道中では、児童のおじいさんとおばあさんから貴重なお話を聞くことができました。

## 体操検定会



11月20日(金)、体操検定会が行われました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、阿南市小学校体操検定会が、各小学校が集い開催することができませんので、各小学校での開催となりました。

3~6年生が出場(3年生は、来年度につなげるためのオープン参加です)し、練習の成果を発揮しました。種目はマット運動、鉄棒運動、跳び箱運動です、総合的に判断されます。

検定合格者は、2級にエントリーをした2名です。

2週間にわたり、月、水、金の朝夕の練習、とてもよく頑張りました。演技にかけ一人ひとりの思いが伝わってきました。



## 朗読劇「あらしのよるに」



11月24日(火)、文化庁の事業による「あらしのよるに」の朗読劇が開催されました。

朗読の声が鮮明で、とても心に伝わりました。場面にあった楽器の曲が流れたり、効果音が巧みにつかわれたりして、とても臨場感があり、子どもたちはとてもいい経験ができたと思います。皆が、集中して絵本の中に入り込んでいました。ガブ(オオカミ)とメイ(ヤギ)の気持ちになって心が揺れ動いているようでした。1～3年生が対象の内容とのことですが、4～6年生でも、大人でも感動する朗読劇でした。

今後、同じ絵本を読んだり、続編を読んだりする子どもたちの姿が想像できます。

劇に関わったくださった皆様ありがとうございました。今後ともますますのご活躍を!!



## 人権集会



11月26日(木)、人権集会を行いました。

会の進行は次の通りです。

- 1 開会の言葉
- 2 各学年代表者の人権標語発表
- 3 全校代表人権作文発表
- 4 人権劇 身近な人権問題を題材にして
  - ・こそぞ話・自分勝手な遊びのルール変更
  - ・意見の発表と実際の場面とどう対応するのかの実演
- 5 なかよし班(4班)での意見交換。山口っ子人権宣言作成。
- 6 学校長の話
- 7 閉会の言葉

6年生が主となり、会が進行されました。全校児童が活発に意見や思いを出し合い、たくさんの成果を得ることができた人権集会になったと思います。



## 1年生研究授業



11月26日(木)、1年生国語科の研究授業がありました。授業の目標は、「学んだ語句を使いながら、客と店員のやりとりをすることができる。」です。

児童たちは、学習のめあてを確かめ、「お店屋さんごっこ」の準備をしました。はじめに、お店屋さんになり(お客は教員)、次にお客さんになりました(お店さんは教員)。

「お店屋さんごっこ」で買ったものを発表し、学習の振り返りをしました。とてもほのほのとした雰囲気、よく発表し、一人ひとりの意見をきちんと聞く態度が養われていました。入学当初からの成長はすごいものだと感じました。



## 2年生町たんけん



11月27日(金)、青空のもと2年生活科の学習で「町たんけん」が行われました。今回は、農業を営む本校保護者の方の作業場へお邪魔させていただきました。

スタチ、デコボン、レモン、キンカンなどが栽培されているハウスをたくさん見学させていただき、たいへん丁寧に分かりやすい説明をしてくださいました。児童たちは、興味深そうな表情をしていました。また、消毒作業やレモンの収穫体験もさせていただきました。

児童たちのインタビューでは、貴重なお話を伺うことができ、たいへん有意義な学習ができ、大満足でした。

ご多用中にもかかわらず、「町たんけん」の学習活動にご協力いただきましてありがとうございました。

## 本校ホームページ(HP)の閲覧を!!

本校HPには、子どもたちの活動や、各種情報をたくさん掲載しています。「活動報告」は、毎日更新を目標に頑張っております。ぜひ、閲覧ください。なお、行事予定は、HP(定期的に改訂)や毎月配布しております「学年だより」をご参考にしてください。

